

観光と資源開発の夢ひら ◀

林大幹道線着工

52年完成を目指に



法恩寺山系（標高一千三百五十六メートル）の薪材資源の開発、林業振興をめざし、大幹練林道、法恩寺線の起工式は、去る三月十日、中川県知事、植木、辻両国会議員ら関係者多数が列席、市民会館大ホールで盛大に挙行されました。勝山市と大野市を結ぶ同林道は、標高九百メートルの高原地帯を走る横道筋形の林道で、起点を村崎町暮見から、終点は大野市南六呂師、奥越高原に連絡する延長二十五キロメートルにおよぶものであります。昭和四十七年度には六百メートルの工事に着手五年二年までに全コースを完成させる計画です。

その名も
Hコーライン

かねてから法恩寺山系の開発を
と関係方面に強く働きかけてい
ましたが、今
ここにその夢が実現大幹線林道
法恩寺線の着工を見たのです。
この林道は、村岡町暮見の国道
一五七号線から、法恩寺中腹、
中の平を経て、経ヶ岳の下を通り

ここにその夢が実現大幹線林道
法恩寺線の着工を見たのです。

計画で完成させようといふもの
です。

く、観光面からも一大脚光
びることになり加越山群の
に明るい道が開けてくると
する」と観光道路としての
も明らかにしました。県は

将来を浴

百八十三ヘクタール、民有林千五百二十九ヘクタールには約二十六万立方メートルの山林資源があります。これまでに累道に頼っていた山林農家にとつて、

名も、エニーラインがとして、
大きいに整備していく計画をし
ています。

もつて
はじ
一望

緑の輪をひろげよう

寺山群

発展はめざ
両面にわた
けていますが、ことしも植樹祭
を四月九日に行ないました。

をひきおこ
環境の破壊
環境などの
なっていま
くござります。
市民のみなさんも、緑をふや
すことにより、わたしたち
の町が緑の町になるようにして

に欠くこと
これら緑、
などの対策
**■山火事のおきやすい
シーズンです**

木の保護、
く國士に綠
毎年春先の乾燥期に山火事が
多発しています。大切な資源を

月一日～五月十五日まで緑化強
調運動が繰りひろげられています
市も毎年、市有林へ植樹を続
き愛の手を』をスローガンに四

大幹線林道法恩奇線
建設計畫圖

することができ、新緑、紅葉など四季折りおりの景観はすばらしく、特に中の平、芳野ケ原一帯は、高原保養基地として最適で、避暑、キャンプ、スキーナど市民はもちろん、県内外から

注意

山菜採りに山へ

4月1日～5月15日
綠化強調運動

誕生、結婚、入学、卒業
就職記念に木を植えよう

國土に緑を 愛の手を

よごれゆく

誕生、結婚、入学、卒業

